

2023年度 就職先企業等に対するキャリアアンケート調査結果

1. アンケート実施期間：
2023年9月17日～9月29日
2. 調査方法：
メールで対象の企業・団体に依頼を行い、Web アンケートフォームにて実施
3. 調査対象：
本学学生の就職実績のある企業・団体 件数：524件（回答数：26件）回答率5%
4. 目的：
企業における本学学生の就職状況などから、本学の教育成果を検証し改善を図るため実施

■質問項目

1. 本社所在地（都道府県）
2. 事業内容（業界）を選んでください。
3. 本学卒業生の在職人数をご記入ください。
4. 貴社（貴団体）で新卒者を採用する際に重視される能力は何ですか。
 - 1) 専門分野の技術・制作スキル
 - 2) 専門分野の知識・教養
 - 3) クリエイティビティ（既存の枠組みを超えた新しい価値を生み出す力）
 - 4) 主体性（物事に進んで取り組む力）
 - 5) 実行力（目的を設定し確実に実行する力）
 - 6) 多様性（文化的背景・価値観を超えて意見の違いや立場の違いを理解する力）
 - 7) 発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）
 - 8) 傾聴力（相手の意見を丁寧に聞く力）
 - 9) ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）
 - 10) 状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）
 - 11) 規律性（社会のルールや人との約束を守る力）
 - 12) 語学力（外国語でコミュニケーションする力）
5. 本学の学生や卒業生に、上記の能力がどのくらい身についていると思われますか。
 - 1) 専門分野の技術・制作スキル
 - 2) 専門分野の知識・教養
 - 3) クリエイティビティ（既存の枠組みを超えた新しい価値を生み出す力）

- 4) 主体性（物事に進んで取り組む力）
- 5) 実行力（目的を設定し確実に実行する力）
- 6) 多様性（文化的背景・価値観を超えて意見の違いや立場の違いを理解する力）
- 7) 発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）
- 8) 傾聴力（相手の意見を丁寧に聞く力）
- 9) ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）
- 10) 状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）
- 11) 規律性（社会のルールや人との約束を守る力）
- 12) 語学力（外国語でコミュニケーションする力）

6. 今後、京都精華大学の教育において、より重点すべきだと思われる項目を上位より3つお選びください。

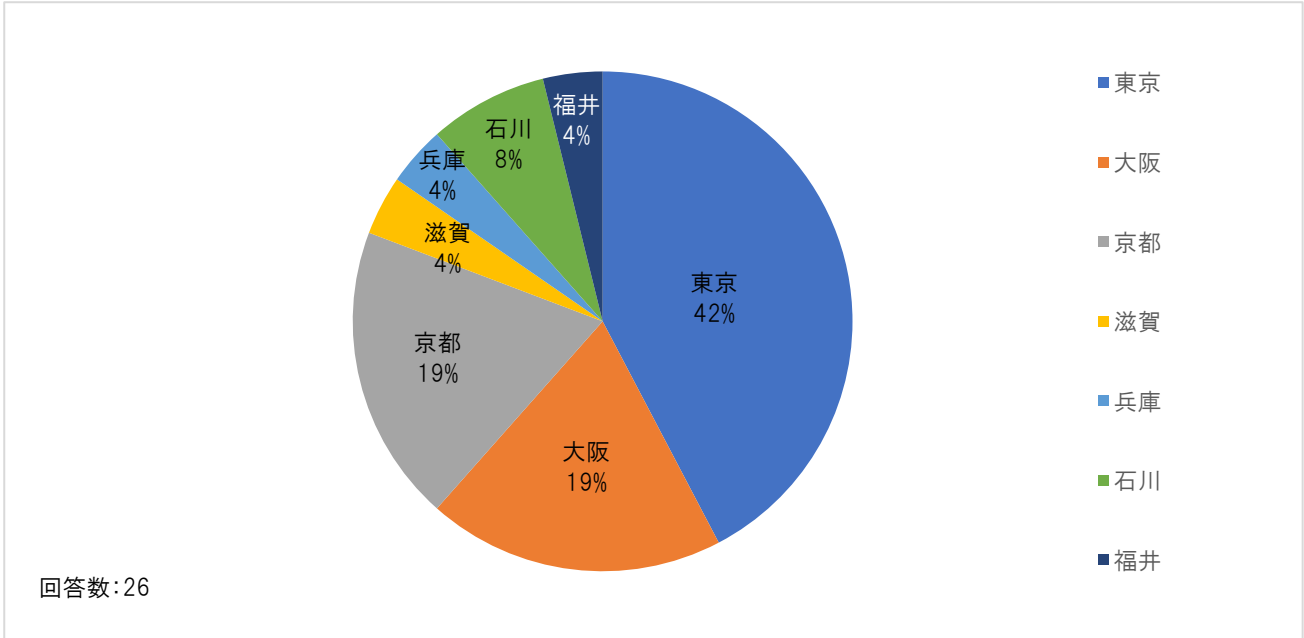
- 1) 専門分野の技術・制作スキル
- 2) 専門分野の知識・教養
- 3) クリエイティビティ（既存の枠組みを超えた新しい価値を生み出す力）
- 4) 主体性（物事に進んで取り組む力）
- 5) 実行力（目的を設定し確実に実行する力）
- 6) 多様性（文化的背景・価値観を超えて意見の違いや立場の違いを理解する力）
- 7) 発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）
- 8) 傾聴力（相手の意見を丁寧に聞く力）
- 9) ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）
- 10) 状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）
- 11) 規律性（社会のルールや人との約束を守る力）
- 12) 語学力（外国語でコミュニケーションする力）

7. 本学のキャリア教育に対するご意見、ご希望等がありましたらご自由にお書きください。

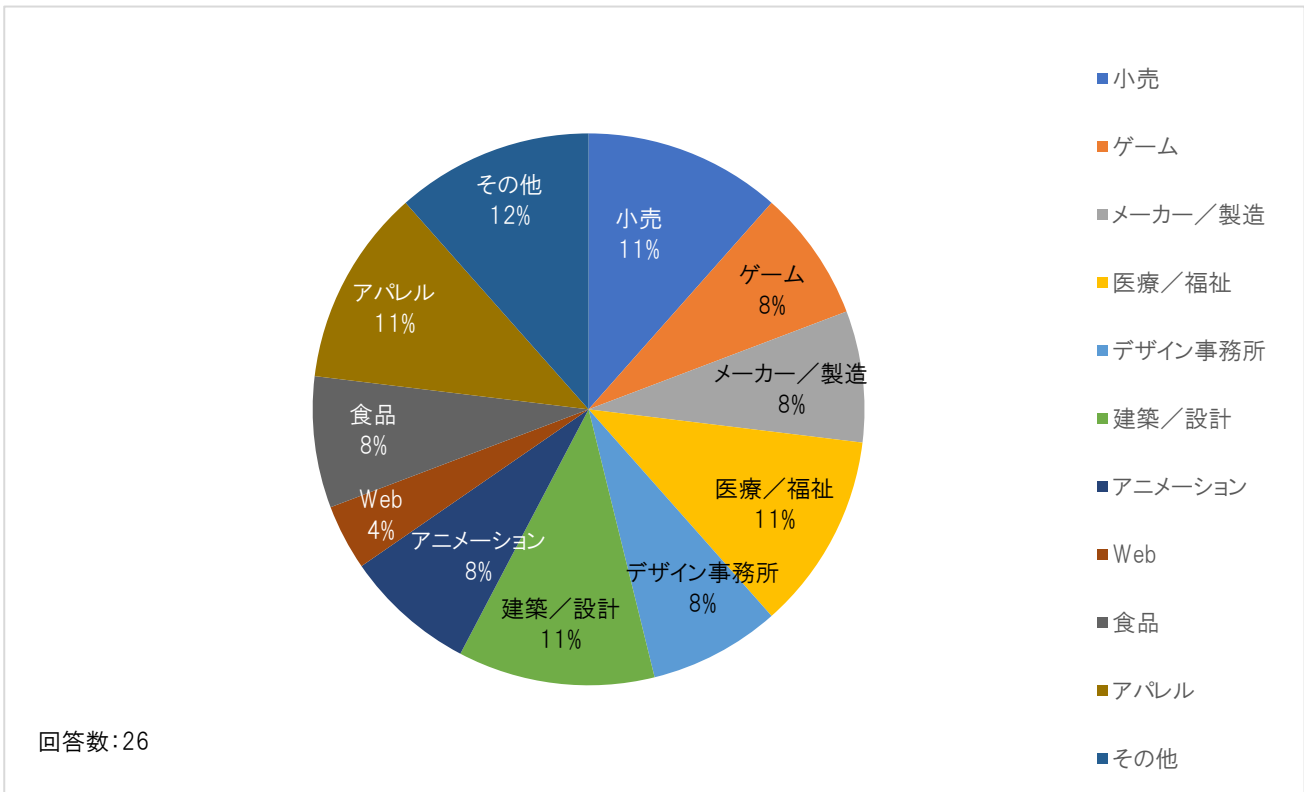
8. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたらご自由にお書きください。

【回答のまとめ】

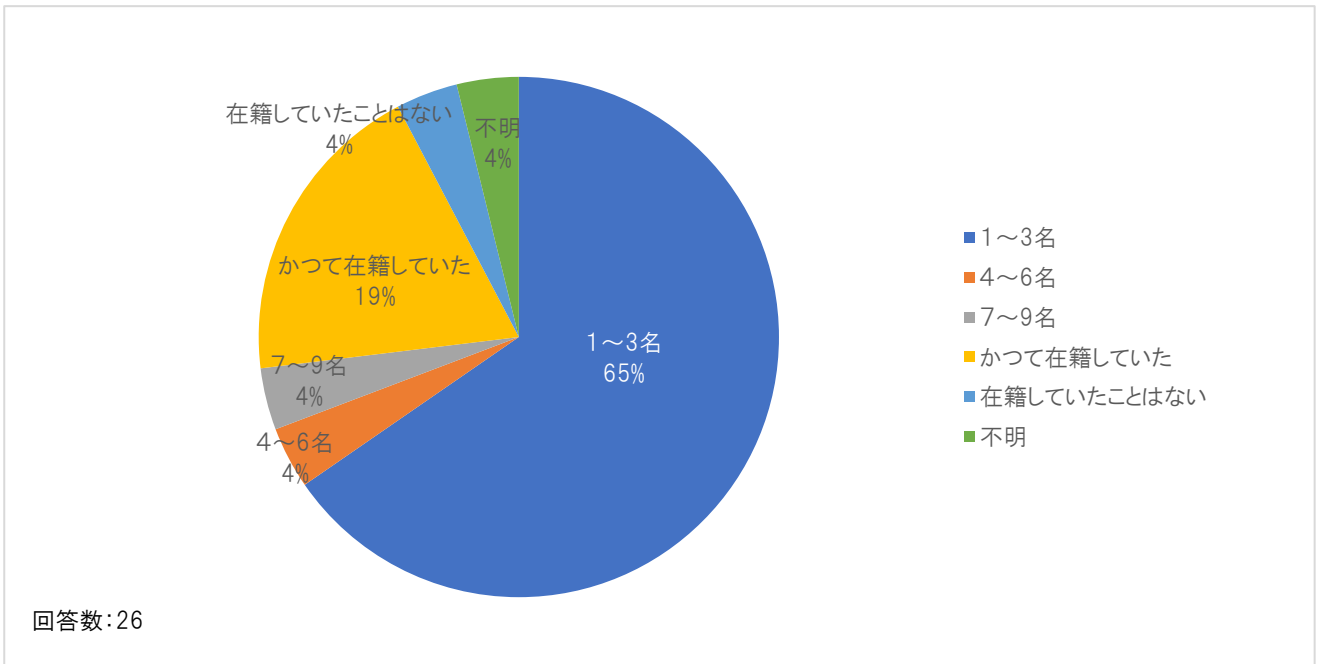
1. 本社所在地



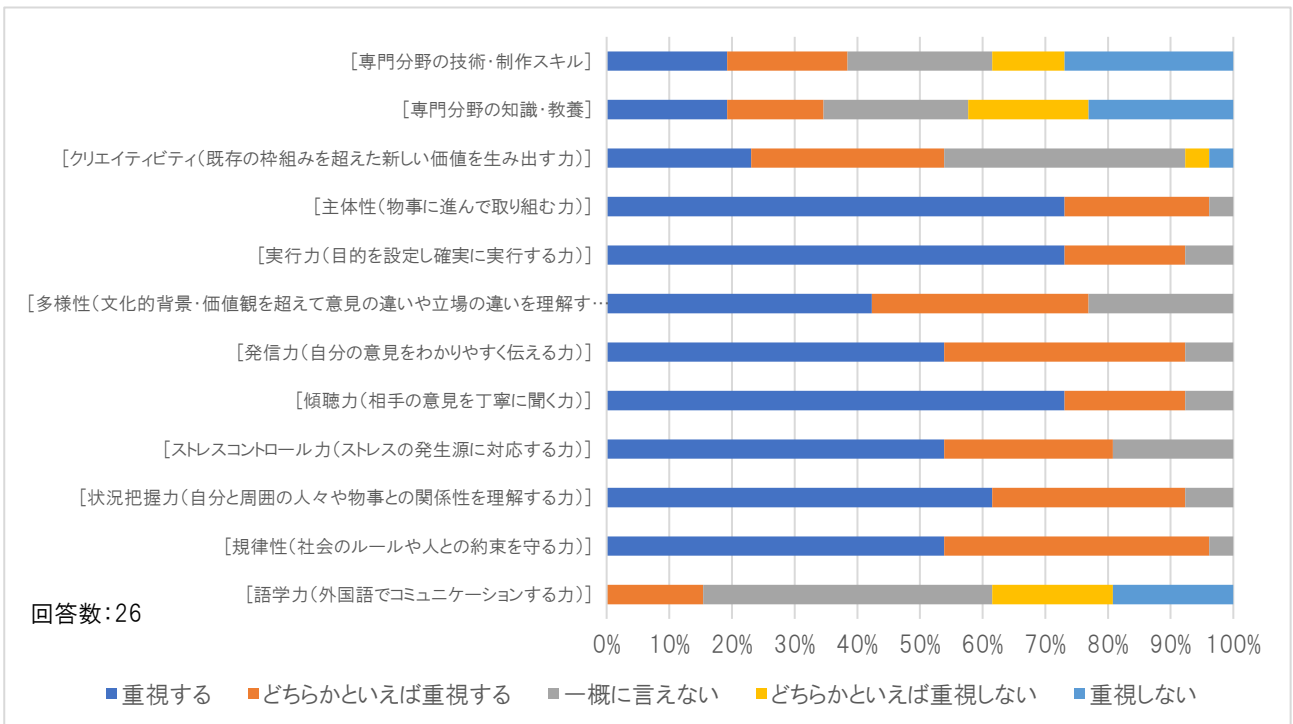
2. 事業内容（業界）について



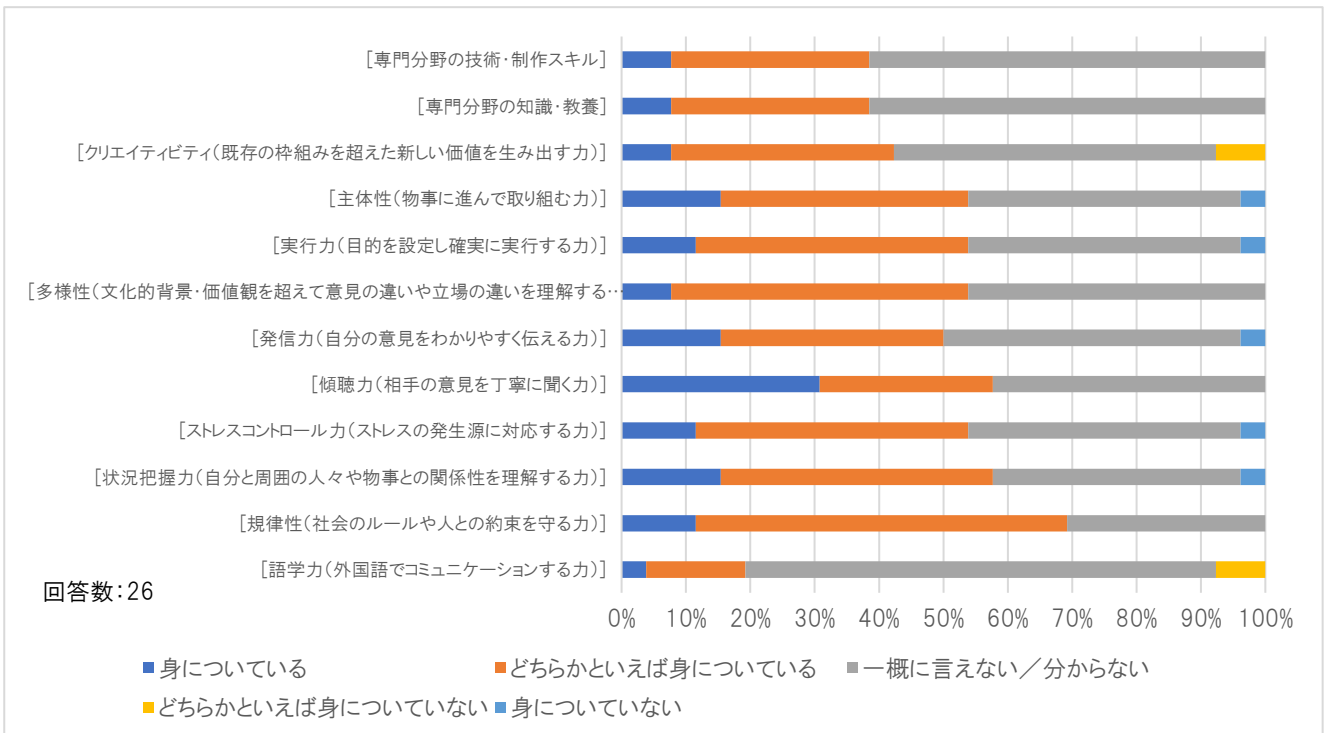
3. 本学卒業生の在職人数



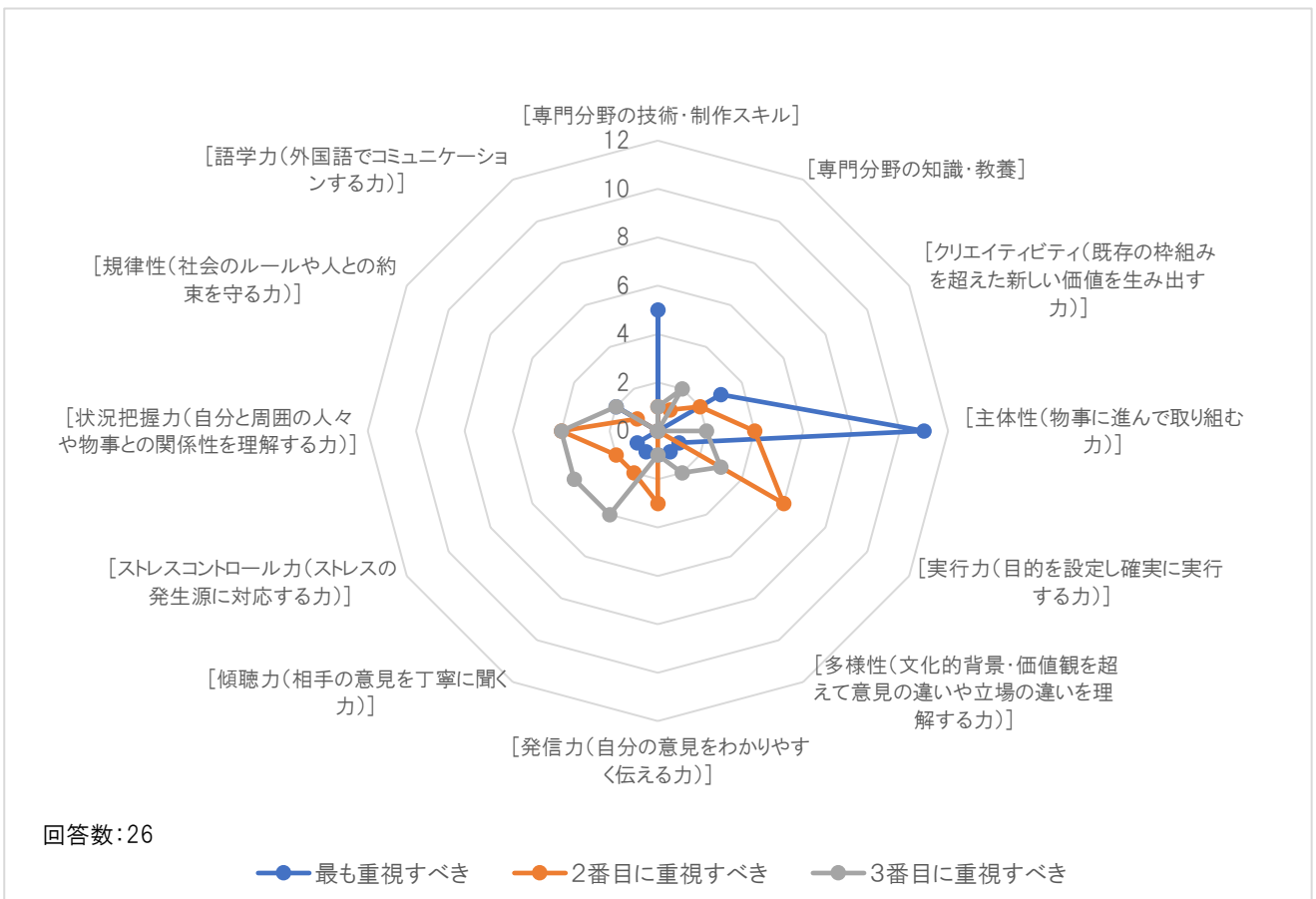
4. 貴社（貴団体）で新卒者を採用する際に重視される能力は何ですか。



5. 本学の学生や卒業生に、上記の能力がどのくらい身についていると思われますか。



6. 今後、京都精華大学の教育において、より重点すべきと思われる項目を上位より3つお選びください。



7. 本学のキャリア教育に対するご意見、ご希望等がありましたらご自由にお書きください。(抜粋)

- ・学業が優れている方は、他大学でもたくさんいると思います。それよりも、『目標を高く掲げ、実現に向かって積極的に挑戦する意欲的な人材を求めています』。個性的であっても良い、むしろ好ましいと考えています。今後とも、多くの学生の受け止め先として、有り続ける企業として頑張ります。
- ・レベルの高い学生さんが多いと感じています。入社してくれた社員もとても良く頑張ってくれています。
- ・重視するアンケートは新卒の途端での印象です。

8. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたらご自由にお書きください。(抜粋)

- ・建築学科は、知識を高める勉強だけにとらわれず、自己の表現力や独創性を求められるので、その教育の中でクリエイターとしての素質が身についた人材が生まれていると思いました。
- ・これまで京都精華大学の方は数名受け入れ現在も就労する方もいますが、昨今ではクリエイティブのメディアリミックス化（ウェブやデジタル分野と従来からの平面デザインのコミュニケーションやCMやデジタル化したライブプロモーションなど手段が複合した展開）が進んでいます。その点で京都精華大学の方の学んだ内容をお聞きしておりますと、旧態依然とした学科内容であること。ただ京都精華大学の卒業生デザイン学科に関して、受け入れている理由は基礎教育がしっかりとされている点。関西圏の芸術大学から弊社は色々と入社されるのですが、マルチメディアな新しいことばかりで基礎が薄い学校の卒業生もいます。京都精華大学の卒業生は基礎は身につけているが応用や進化系発想が薄い印象。

以上